偉光郷（ひかりのさと）

機能拡充のため改修工事に

偉光郷の誕生から２０年の歳月を経て、施設の機能をより拡充させ、次代へとつないでいくために、大規模な改修工事を行います。皆さまには大変ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

工事期間

令和６年11月中旬～令和７年７月末

※参拝は可能。儀式も承ります（全面休館期間を除きます）。

秀和の道会館休館期間

令和６年11月中旬～令和７年４月下旬

※秀和の道会館（宿泊・食事）は休館。

工事内容

納玉（納骨）機能の拡充・儀式会場周辺の機能整備、老朽化に伴う機器・配管の交換、照明器の LED 化

全面休館期間

令和７年１月中旬～４月下旬

※偉光郷を全面的に休館。

※「神玉の儀」「明生の儀」などの儀式は、神総本部、各偉光会館で承ります。

※命日などに合わせた参拝は、神総本部「安明殿」、偉光会館「安明の間」におけるご挨拶をもって、故人の御魂に思いをお届けいただけます。

神示

偉光郷　まことの救い得られる御所
生まれて　人生　これ歩む
「まこと・人」の終日　閉じゆく過程に
欠くことならない光の足跡
磨いて　磨いて　我が道光らせ
行き着く先に偉光郷あり　ありがたや
この御場所から　多くの聖人生まれ出て
神の教会　光を添える
偉光郷は　希望の光ゆく我が魂なり
明生絡んで光る郷

平成13年9月19日
『真実の光・神示　増補版（昭和60年～平成14年）』251ページ（中略あり）

神が一人一人に真実の救いを授けるために、神奈川県湯河原町に授けてくださった偉光郷。ここには、直使、代神の「神玉」を奉安し、信者各位の大切な「玉」を安置する「神玉里」、また各自の心を育む「秀和の道会館」があります。心を救い、魂を救う、「心療所」とも言われる偉光郷は、神示教会にとって非常に重要な施設です。

詳細は公式サイトでお知らせしますので、参拝の予定を立てられる際には、ぜひその都度ご確認ください。

公式サイトはこちら▶